

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：19-187

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・研究課題名：電子カルテデータを用いた、がん薬物療法と腎障害に関する診療実態調査と関連因子および予後に関する研究

・目的：がん薬物療法と腎障害に関する診療実態の把握と関連因子及び予後の検証

・研究期間：研究許可日～2019年12月31日

・研究対象：2017年1月1日～2018年12月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

：2017年1月1日～2018年12月31日に血管新生阻害薬を使用した切除不能進行・再発胃癌または結腸直腸癌症例が対象となり、経過中に尿蛋白定性検査にて2+以上を呈し、かつ同時期に尿蛋白定量検査を実施した症例の臨床情報。

③ 利用する者の範囲

：Onco-Nephrology Forum 代表世話人（研究代表）

京都大学大学院医学研究科 腎臓内科学 柳田 素子

京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学 武藤 学

京都大学大学院医学研究科 薬剤部 松原 和夫

共同機関及び研究責任医師

京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座 片岡滋貴

市立札幌病院 消化器内科 中村路夫

滋賀県立総合病院 消化器内科 後藤和之

聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学 水上拓郎

九州大学大学院医学研究院 社会環境医学講座 連携社会医学分野 馬場英司

熊本大学病院 がんセンター 陶山浩一

大阪赤十字病院 腫瘍内科 部長 津村剛彦

虎の門病院 臨床腫瘍科 医員 近藤千紘

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：京都大学大学院医学研究科 腎臓内科学 教授 柳田 素子

京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学 教授 武藤 学

京都大学大学院医学研究科 薬剤部 教授 松原 和夫

市立札幌病院 消化器内科 部長 中村 路夫